

現代アーティストの海外挑戦を、エディション作品で支える。

第一弾：渋谷薫『Piano Concerto, 2026』

株式会社Collection Bankが手がける、アーティストの海外活動を継続的に支えるエディション・プロジェクトです。

GOLD ART EDITIONとは

海外の美術館・ギャラリー・アートフェアでの発表を重ねることは、現代アーティストが国際的なキャリアを築くうえで欠かせないプロセスのひとつです。一方で、渡航費・輸送費・出展費・滞在制作費など、海外での継続的な活動には相応の資金が必要となり、実力や実績を持ちながらも資金面の制約から挑戦が続けられなくなるアーティストが少なくありません。世界に通用する才能を持つ日本人アーティストが、資金という壁によって発表の機会を諦めてしまうことも、決して珍しくない現実です。

「GOLD ART EDITION」は、原画とは別にエディション作品を制作・販売し、その収益をアーティストの海外活動費に充てる仕組みです。原画は引き続き海外での展示・発表のためにアーティストの手元に残すケースを想定しています。渋谷薫氏を第一弾として、今後は他のアーティストとも展開していく予定です。

アーティスト紹介



渋谷 薫

Kaoru Shibuta

1980年、北海道生まれ。香川を拠点に制作。2000年にPan Make-up School、2003年にKanebo Make-up Instituteを卒業。北海道の大自然の中で育つ。絵画作家でありながら音に関心を抱き、音が色や形となって現れる様子を、即興的かつ共感的な絵画として描いている。

受賞歴

2026 INTERNATIONAL ART & DESIGN COMPETITION 第3位 (Accademia Riace, フィレンツェ) / 2025 SHIBUYA AWARDS 2025 A-LIFE賞 (東京) / 2023 JK-G COMPETITION 大賞 (ソウル) / 2021 第13回紙のアートフェスティバル・大賞 (静岡) / 2019 The 14th Arte Laguna Prize BASU FOUNDATION賞・OUT OF BLUE賞 (ヴェネツィア)

主な発表

2026 VENICE ART BIENNALE 「PERSONAL STRUCTURES」 European Cultural Centre (ヴェネツィア) / 2025 FLORENCE BIENNALE / 2025 LARNACA BIENNALE (キプロス) / 2025 ART JAKARTA / 2023 FOCUS LONDON, Saatchi Gallery / 2023 LONDON ART BIENNALE / 高松市塩江美術館

レジデンス

バルセロナ芸術文化センター Espronceda / サンタモニカ美術館 (CASM) / ロシア国立現代アートセンター (NCCA) / ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート ほか

エディション作品



渋谷 薫

Piano Concerto, 2026

技法 純金箔にプリント／鑑定スラブケース入り

サイズ 63 × 88mm

エディション Edition of 100、サイン入り

販売方式 受注生産（ご注文後に制作）

¥398,000（税込）

お求めいただく流れ

01

一枚を購入する

Edition of 100の一枚が、あなたのもとへ。

02

収益が活動費になる

渡航・輸送・出展・滞在制作費に充当されます。

03

海外での発表機会へ

アーティストの継続的な海外活動につながります。

※本作品は美術品としての鑑賞・所有を目的としたものであり、資産価値の上昇や投資収益を保証するものではありません。